

なかつ市議会だより

令和4年
3月議会

地域高規格道路「中津日田道路」の整備が進んでいます



耶馬溪道路 耶馬溪山移IC～下郷交差点(令和3年2月開通)

現在、整備が進められている中津日田道路のうち、令和3年2月に耶馬溪道路（山移ICから下郷交差点）が開通しました。また令和3年3月には、耶馬溪山国道路の事業採択が決定し、令和5年度には、三光本耶馬溪道路のうち、田口ICから青の洞門・羅漢寺IC間が開通する予定です。

中津日田道路の整備が進むことにより、周防灘、日田玖珠並びに大分県府の各地域を循環する高速道路ネットワークが構築され、重要港湾「中津港」を拠点とした、物流の効率化が図られます。また豪雨災害などの非常時においても、救急搬送時における人命及び医療を支える「命をつなぐ道」としての役割を担い、市民の更なる安全・安心な暮らしにつながる効果が期待されています。



中津市議会 副議長
おおつか まさとし
大塚 正俊

このたび、令和4年第1回中津市議会におきまして、第68代中津市議会副議長に就任いたしました。

伝統ある市議会の副議長という大任を拝し、身に余る光栄でございます。また同時に、責任の重さを痛感いたしております。

今、新型コロナウイルス感染症の長期化により、経済活動や日常生活にこれまで経験したことのない影響が生じています。市民の皆様の暮らしの安定と活力ある中津の実現に向け、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を果たすため、中西議長とともに市議会の総合力を発揮できますよう全力で頑張る決意でございます。

今後とも、より一層の市民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行／大分県中津市議会

発行年月日／令和4(2022)年5月15日

定例市議会にて決まった 議会新人事

総務企画消防委員会 8人

総務部、企画観光部、会計課、消防本部、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

委員長 大内 直樹 (清流会)
副委員長 林 秀明 (前進)
委員 荒木 ひろ子 (日本共産党)
恒賀 慎太郎 (創生なかつ)
高野 良信 (前進)
相良 卓紀 (清流会)
本田 哲也 (ゆうき)
大塚 正俊 (新生・市民クラブ)

教育産業建設委員会 8人

商工農林水産部、建設部、上下水道部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項

委員長 三重野 玉江 (清流会)
副委員長 吉村 尚久 (新生・市民クラブ)
委員 草野 修一 (前進)
三上 英範 (日本共産党)
藤野 英司 (ゆうき)
中村 詔治 (創生なかつ)
中西 伸之 (ゆうき)
松葉 民雄 (公明党)

厚生環境委員会 8人

福祉部、生活保健部、市民病院及び小児救急センターの所管に属する事項

委員長 小住 利子 (公明党)
副委員長 須賀 要子 (新生・市民クラブ)
委員 川内 八千代 (日本共産党)
角 祥臣 (前進)
古江 信一 (前進)
木ノ下 素信 (清流会)
千木良 孝之 (新生・市民クラブ)
山影 智一 (ゆうき)

広報広聴委員会 9人

中津市議会基本条例 (平成28年中津市条例第30号) 第14条に規定する広報広聴に関する事項

委員長 千木良 孝之 (新生・市民クラブ)
副委員長 中村 詔治 (創生なかつ)
委員 川内 八千代 (日本共産党)
荒木 ひろ子 (日本共産党)
小住 利子 (公明党)
古江 信一 (前進)
本田 哲也 (ゆうき)
大塚 正俊 (新生・市民クラブ)
大内 直樹 (清流会)

議会運営委員会 9人

議会運営に関する事項

委員長 相良 卓紀
副委員長 吉村 尚久
委員 川内 八千代
三上 英範
藤野 英司
恒賀 慎太郎
松葉 民雄
林 秀明
須賀 要子

大分県後期高齢者医療広域連合議会議員

小住 利子 須賀 要子

中津市都市計画審議会委員

草野 修一 荒木 ひろ子
松葉 民雄 大塚 正俊
大内 直樹

3月議会 一般質問

- ◆令和4年3月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(緑色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



ちぎら たかゆき
千木良 孝之
(新生・市民クラブ)



- ・新型コロナウイルス感染による状況と対応について
- ・ごみ収集回数について
- ・スポーツ施設の今後について
- ・元気なまちづくりについて

問 容器包装プラスチック分別収集回数は4月から第1・3・5週の月3回の収集回収となりますが、週1回の収集の検討はしたのですか。

答 市民のみなさんからの収集回数を増やしてほしいといった意見や収集現場の状況等も把握しながら週1回も含め検討し、第5週目がある場合に次の収集まで3週間があくこと、集合住宅では分別している人としていない人が二極化しており回数を増やしても収集量の増加につながらない可能性があることなどを踏まえ、見直しを行いました。

問 旧市内の空き家バンク制度の検討は。企業労働者向けに空き家を利用した支援制度のお考えは。

答 利活用可能な空き家は、所有者の依頼があれば不動産事業者等に情報提供して対応しています。今後、不動産事業者等と更に連携し、空き家を活用した住み替え制度や空き家の所有者と希望者のマッチングを図る施策など、空き家の流通と利活用促進に向けて取り組みます。



つねが しんたろう
恒賀 慎太郎
(創生なかつ)



- ・通学路の安全対策取り組みを
- ・災害対策について
- ・コロナ感染対策について

問 永添サッカー場北側三差路に横断歩道設置は出来ないか。又、樹木撤去で見通し良く出来ないか。

答 令和3年通学路安全対策会議で検討されましたが、県公安委員会としては溜まりの確保が出来ない等の理由で設置困難とのことです。見通しは定期的剪定と草刈りにより視距を確保します。

問 大貞総合運動公園の東側交差点で、大雨時道路上に暗渠より水が吹き上げる事例がある。対策は。

答 災害級の大雨が長時間継続する場合には事前に排水調整を行い予防します。道路が冠水した場合は誘導員の配置や通行規制により安全に努めます。

問 小学校では感染経験を踏まえ換気対策、カーペット式床のフローリング化、消毒液の設置等実施したが、なぜ校舎内の水道蛇口のレバーハンドル化は実施したのに、屋外は除外したのか。

答 校舎外からの感染対策として昇降口に手指消毒用の消毒液を設置し、対策を講じております。教育現場より要望があれば、検討いたします。



かわうち やちよ
川内 八千代
(日本共産党)



- ・コロナ感染急拡大から市民の命とくらしを守る市政を
- ・子どもを守る市政を
- ・環境を守るためごみ袋有料化と事業ごみ値上げ9月実施撤回を

問 無料の検査センターは時間延長と土日稼働を県に要請し、働く人達も検査を受けやすくするように。

答 医療機関での検査、保健所の行政検査、市の検査キット配布事業、県の無料検査で、必要な検査は充足できていると考えています。

問 子どもの感染が多く保護者が仕事につけず収入が減る場合に国の支援制度があるが知られていないし申請まで辿りつけないので市として支援を。

答 今後も、制度に関する情報提供や、事業者や労働者からの相談に対しては可能な限りの支援とコールセンターへつなぐなどの対応を行います。

問 ごみ袋有料化は審議会から「社会経済情勢を見極めて」との条件付き。コロナ禍、油代の高騰など社会経済が厳しく、9月実施は撤回すべき。

答 審議会の答申を基に「ごみ袋有料化制度」などの施策の一体的な実施が必要であり、社会経済情勢等に注視し、9月実施に向けて準備を進めます。



みかみ ひでのり
三上 英範
(日本共産党)



- ・宅地崩壊支援制度の復活を
- ・コロナ禍の市民生活の取り組みを
- ・国の農政と中津市の対応は
- ・補助金不正事件の早期解決を
- ・憲法9条を守る表明を

問 令和2年に要綱が変わり、宅地崩壊復旧の支援が無くなりましたが、支援は引き続き必要では。

答 本来の趣旨である林地の崩壊に起因し被害を受けた宅地が、該当することは変わっていません。

問 障がい者施設の責任者から「在宅支援の充実強化・検査キット配布」の声がありました。考えは。

答 国や県の制度を十分活用して、柔軟かつ適切に対応していきたいと思えます。

問 集落営農の方から「3反5反の農家が生活できないと地域は、守れない」との声がありました。市はその声にどう応えますか。

答 今回補正予算提案の低米価支援策、畜産やすべての農家を対象とした作物支援など、農家の実情にあった各種支援を行っています。

問 戦没者の不戦の思い、憲法9条を守る表明を。

答 憲法9条の平和主義は、擁護尊重されなければなりません。非核平和都市宣言や学校における平和授業の実施など平和主義の精神を広めます。



さがら たかのり
相良 卓紀
(清流会)



- ・夢と希望のもてるまちづくり
- ・高規格道路の開通を活かした地域振興策
- ・世界かんがい遺産への登録
- ・選挙投票率向上の対策

問 人口減少にあっても夢と希望のもてるまちづくりの基本的な考えは。

答 人口が減少しても持続可能なまちづくりを進めることで、そこに暮らす人たちが住み慣れた地域で安心して生活できるよう支えることです。

問 高規格道路の開通を活かした住環境、通信環境、*サテライトオフィス等の整備の考えは。

答 住環境整備は公共用地等の民間事業者による活用の推進、通信環境は機器の更新に併せ条件を整えた上での実施、サテライトオフィス整備に限らず企業誘致による地域振興を行っていきます。

問 世界かんがい遺産への登録の考えは。

答 資料収集等の準備が整った時点で学識経験者の意見を聞いたうえで、荒瀬井堰、大井手堰の両井堰を含めて考えていきたいと思えます。

問 選挙の投票率向上へ向けた取り組みの考えは。

答 今年夏の参議院選挙でイオンモール三光で投票日の前2日間、期日前投票の実施を予定しています。



おおつか まさとし
大塚 正俊
(新生・市民クラブ)



- ・コロナに打ち勝つ行財政運営に向けて
- ・市の財政状況と今後の見通し
- ・コロナ禍における専決処分の方について

問 令和2年度決算における一般会計歳出決算額511億3,857万円のうち、新型コロナ対策費は105億3,556万円となっています。新型コロナ対策費の財源は、国からの臨時交付金等で手厚く支援されていますが、その財源内訳とコロナ感染症が市財政に与えた影響について伺います。

答 新型コロナ対策費の財源は、国県支出金102億6,984万円、地方債4,080万円、その他財源1,237万円、市の負担（一般財源）2億1,256万円となっています。

また、令和3年度予算では、繰越事業も併せて、約53億円の予算措置をしており、そのうち、約1億5,000万円が市の負担となっています。

一方、歳入面において、令和3年度当初では市税等が減収となる見込みでしたが、税収見込みの上振れ、普通交付税の追加交付などにより、一般財源が増額したため、財政面において影響は少ないものと考えています。



よしむら なおひさ
吉村 尚久
(新生・市民クラブ)



- ・コロナを共に乗り越えるための情報共有・連携・支援
- ・障がい者が暮らしやすいまち誰も暮らしやすいまち
- ・小学校教科担任制について

問 行方不明になったりする障がい児・者に対し、*GPS機器に係る費用の助成はできないか。

答 利用者ニーズや対象となる障がいの種類・程度などを検証していきたいと思えます。

問 耶馬トピアレストランの正面入り口にスロープを設置できないか。

答 スロープの設置などの施設改修工事について、令和4年度予算として提案しています。

問 災害時に視覚障がい者が活用できる避難施設などの点図を作成できないか。

答 避難所となる施設内の配置図等がわかりやすく認知できる情報支援に努めてまいります。

問 学校、地域、職場等における手話を学ぶ場をさらに広げられないか。

答 手話の普及や聴覚障がいへの理解の促進を図るとともに、多くの市民に手話が普及していくよう努めてまいります。



すが かなこ
須賀 要子
(新生・市民クラブ)



- ・市民を支える、守るコロナ対策
- ・いくつになっても働きたい!人の役に立ちたい!高齢者福祉を目指して
- ・プラスチックごみについて

問 飲食業の低迷による農業水産業等の落ち込みや燃料高騰も合わせた支援体制は。

答 水稻栽培農家経営継続支援や収入の落ち込みに対して農業経営収入保険事業支援を計画しています。

問 ごみ袋有料化9月実施の見直しの検討は。

答 9月に向けた準備を進めるとともに、感染状況や社会経済情勢などに引き続き注視していきます。

問 濃厚接触者となった場合の支援強化は。

答 児童家庭支援センター等を通じて、買物支援や食材・食料の提供を行える体制も整えています。担当課に相談していただけるよう発信に努めます。

問 プラスチック製品の分別収集の取り組みは。

答 ほとんどが焼却処分されているプラスチック製品を分別し、リサイクルすることができれば、ごみ減量・資源化の推進、温室効果ガス削減を図ることができます。プラスチック製品の分別収集については、そのリサイクル方法や効果、収集方法、費用などからその実施を考えていきます。

語句の説明

*サテライトオフィスとは、企業等の本社・本拠地から離れた場所に設置する小規模なオフィスのこと。
*GPSとは、人工衛星からの電波を測定することで地球上の現在位置を知ることができるシステムのこと。



ほんだ てつや
本田 哲也
(ゆうき)



- ・外国人との共生のために
- ・未来の公共交通について
- ・蘭学・洋学三津（津山市・津和野町・中津市）同盟について
- ・自治会への加入促進について

問 外国人との共生に対する市の考え、及びワンストップでの相談窓口の設置と検討状況は。

答 多様性を尊重、容認される環境が必要です。現時点での設置予定はありませんが、運営会社への委託に向けた調査を進めています。

問 公共交通の課題解決への検討状況は。

答 令和4年度に地域公共交通計画を策定予定のため、今年度は関係事業者やバス利用者への意見聴取やバス不便地域での住民アンケートを行いました。意見等は次年度の計画に生かしてまいります。

問 経済価値を生み出す取り組みとして、中津名物カラアゲバス、ハモバスなどの企画は。

答 3月末にラッピングバスを新デザインに移行し、中津観光をPRしてまいります。

問 三津同盟締結後の活動と観光との連携は。

答 令和4年度は津和野町にてシンポジウム、翌5年度には*明六社150周年記念事業等に取り組み、食・知的観光の旅を提案し相互の誘客を図ります。



あらい ひろこ
荒木 ひろ子
(日本共産党)



- ・市民の命と財産を守る市長の姿勢と市の具体策
- ・元職員の領収書偽造による使い込み1,300万円の行方は
- ・ごみ袋有料化9月実施の撤回

問 コロナ禍の市民を守り、ロシアのウクライナへの軍事侵略に抗議し、憲法9条を守り、戦争しない国日本で市民の命と財産を守る市長の姿勢は。

答 平和の大切さを次世代に引き継ぐため、毎年原爆投下の日と終戦記念日のサイレン吹鳴を行うとともに、学校での平和教育等にも取り組みます。

問 市が国と県に返済した963万円は、領収書を偽造した元職員に代わって、市民の税金を使って返済したのか。それは公金ということですか。

答 平成31年2月、補助金の返還命令を受け、期限内に納付するため、臨時議会にて予算議案の議決を経た後に返還しました。

問 コロナ禍で油や食品の値上げが続く今、ごみ袋有料化と事業ごみの値上げで市民負担を増やす9月実施は撤回を。

答 新型コロナウイルス感染症の感染状況や経済状況に注視しながら、9月実施に向けて市民説明会など必要な準備を進めます。



やま かげ とも かず
山影 智一
(ゆうき)



- ・誰一人取り残さないデジタル社会、幸せなまちづくり
- ・学校の「いじめ」を必ず防止・解決する体制づくり
- ・適正な請負・委託金額へ

問 学校の「いじめ」は、被害児童等に対し、健全な人格形成に重大な損害を与えます。いじめの認識、被害児童等の損害と加害児童等の責任の認識、「いじめ」を防止するための取り組みを伺います。

答 いじめは、どの児童等にも、どの学校においても起こり得るものであるという認識を全教職員が共有しています。被害生徒は自尊心の低下、人への不信任感、無力感と精神的に苦しみます。不登校になると学習の遅れから焦燥感も増します。長引けば摂食障害や睡眠障害等も生じることがあり、保護者は治療のための通院等の経済的負担も増します。加害生徒は法律に抵触するほどの行為があったとした場合、刑事や民事責任も問われる可能性もあります。そのようなことにならないよう関係者・機関と連携して未然防止・早期解決に努めます。一人一人の子ども達が安心して生活し、共に学び合い健やかに成長していけるよう、引き続きいじめの防止対策に積極的に取り組みます。



おずみ とし こ
小住 利子
(公明党)



- ・コロナ禍における支援について
- ・情報発信について
- ・産後ケア事業について

問 情報格差のある高齢者等への対応は。

答 新型コロナウイルスに関する重要な情報、例えばワクチン接種などについては、市報に掲載しています。市報の締め切りに間に合わない場合は、別途チラシを作り自治委員を通じて全戸配布するなどの対応をしております。さらに、プレスリリースや定例記者会見を通じて報道機関へ情報提供を行い、テレビや新聞などで取り扱って頂けるように随時働きかけを行っております。今後も必要の人に必要な情報が届くよう、周知に努めてまいります。

問 産後ケアの取り組みの現状は。

答 産後ケア事業は、生後4か月未満の乳児とその母親を対象に、県内の産婦人科や助産所においてデイサービス型や宿泊型で適切な授乳ケアや育児指導等を実施するものです。育児に不安があり協力者がいない方や双子の育児に疲れて休養を求めている方が利用しています。

語句の説明

*明六社とは、明治6年（1873年）に結成された日本最初の学術団体。結成には福澤諭吉翁も加わっており、文明開化期の庶民の啓蒙に貢献した。



まつば たみお
松葉 民雄
(公明党)



- ・行政手続きについて
- ・オープンデータについて
- ・林業対策について
- ・高齢者支援について
- ・生活困窮者支援について

問 ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の戸数は。

答 令和4年1月末時点で、65歳以上のひとり暮らし高齢者は8,212人です。全体の人口の約10%に相当し、高齢者全体からみると、約32.2%に相当します。次に、65歳以上の高齢者夫婦世帯は5,150世帯で、全世帯の12.8%に相当します。3年前より6.4%増えています。

問 緊急通報電話を固定電話がなくても設置しては。

答 現在、市が採用している緊急通報システムは、固定電話を設置しNTT回線でないとは利用できない状況にあります。昨今の状況では、携帯電話の普及が進んだ事により、固定電話を利用しない世帯が増えてきております。市としては、現在の緊急通報システムの利用者拡大を図るとともに、今後、通信技術の動向を見据えながら、利用者ニーズの把握、必要経費や受益者負担等の試算など、固定電話を持たない世帯への対応に関する調査研究をしてまいります。



はやし ひであき
林 秀明
(前 進)



- ・まちづくりはトイレが大事
- ・学校でのトイレ学習のススメ
- ・備蓄（生理用品等）の利活用
- ・電動キックボードが走る観光地 壱万円札の里

問 公園トイレに*オストメイト表示や防犯カメラ増設が必要。また公園利用者にモニタリング調査を。

答 今後、表示は利用者目線に立って改善、カメラは必要な箇所に増設します。調査は公園内にQRコードを掲示しスマホからの意見を求めます。

問 早期に災害用トイレの必要数を確保し、し尿処理体制の構築をすべき。

答 現在、必要数750基に対し257基、備蓄に向け5ヵ年計画で進めます。さらに、し尿処理体制も関係団体との協定締結に向けた協議を行います。

問 注目の*パーソナルモビリティ導入の検討を。

答 観光客の移動手段として親和性や潜在的なニーズは高く、市内事業者の方が導入に向け検討していますので情報収集を行います。

問 福澤諭吉先生の母お順さん映像化の進捗状況は。

答 不滅の福澤プロジェクトを通じて、お順さんに限らず先生を取り巻く女性像にスポットを当て、映像化など多様な展開が図られるよう努めます。



たかの よしのぶ
高野 良信
(前 進)



- ・市政運営について
- ・令和4年度の予算編成方針
- ・企業誘致について
- ・法人税増収に向けた政策展開をどのように考えるか

問 国・県の予算編成方針を受けて、令和4年度の予算編成方針は。

答 まずは、長期化する新型コロナウイルス対策に万全を期し、影響を受けている方々への支援にしっかりと取り組みます。そして、コロナ後の新しい社会の創造に向けて、地域、個人、家族が抱えている複合的な課題について、市民みんなで解決を目指す社会「持続可能な地域共生社会」の創造をテーマとし、編成しました。

問 市税増収に向けた今後の政策展開と今般のコロナ禍による変化は。

答 企業誘致による効果は地域経済や雇用創出だけでなく、市税の増収も見込めます。そのため、市では企業誘致を最重要課題として取り組んでいます。コロナ禍以降、企業の国内回帰や地方分散の動きが強まっていますが、こういった社会変化を好機と捉えてセールスを行っています。



おおうち なおき
大内 直樹
(清流会)



- ・市民に伝わりやすい情報発信
- ・事業者支援の必要性
- ・新築・中古物件購入・空家の改修に補助を
- ・18歳成人の課題と対応は

問 高齢者や障がいを持たれている方や外国人在住者など情報が伝わりにくい市民へのサポートについては、どのように行われていますか。

答 市報では、高齢者に視認しやすいユニバーサルデザインフォントや色彩を使用し、視覚に障がいのある方も読めるよう、音声や点字で希望者に配布しております。外国人在住者の皆さんには、ホームページの翻訳機能や多言語翻訳ツール、翻訳版ごみ・資源カレンダーなどで対応しています。

問 売上減少など、影響が続く市内事業者へ効果的な対策を考えていますか。

答 新たな「中津市プレミアム商品券」を発行し、コロナの影響を受けた事業者に対する切れ目ない長期的な支援を行っていくこととしています。今後も、感染状況や市内事業者に与える影響などを注視し、中津商工会議所をはじめとする関係団体と連携し、経済の再活性化策を展開し、必要な支援が届くよう、取り組みを進めます。

語句の説明

*オストメイトとは、病気や障がい、事故などが原因で、人工肛門や人工膀胱を取り付けている方のこと。
*パーソナルモビリティとは、電動キックボードなどの街中での近距離移動を想定したコンパクトな移動支援機器のこと。

★インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。ライブ配信(生中継)と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は

よりご覧ください。

生中継中は アイコンが点滅します



【QRコード】

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。



令和4年6月議会定例会の予定

6月	6日(月)	本会議「開会・会期・議案上程」	
	13日(月)		
	14日(火)	本会議「一般質問」(4日間)	
	15日(水)		
	16日(木)		
	21日(火)	本会議「議案質疑」	
	22日(水)		教育産業建設委員会
	23日(木)	常任委員会	厚生環境委員会
	24日(金)		総務企画消防委員会
	28日(火)	本会議「自由討議」	
30日(木)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」		

自由討議

◆誰一人取り残さないデジタル社会へ、一人ひとりが幸せなまちづくり

- ① デジタル社会について
- ② 中津市役所の*DX推進について
- ③ デジタルを活かした市民サービスの向上について
- ④ デジタルを活用した事業(地域振興、産業、医療・福祉等)のあり方について
- ⑤ 市民、事業者、行政の連携の取組みについて
- ⑥ 決議案について

(補足説明者：山影智一議員)

◆議会基本条例に基づく議員・議会の役割

- ① 規則、要綱等の改正について
- ② *専決処分の範囲について

(補足説明者：三上英範議員)

以上の2件について自由討議が行われました。

語句の説明

*DXとは、デジタル技術の活用により人々の生活をより良いものへと変革させること。
*専決処分とは、本来は議会が議決しなければならない予算等を、時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などに、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、例外的に市長が議会の議決に代わり意思決定すること。



みえの たま え
三重野 玉江
(清流会)



- ・不登校の児童・生徒の教育環境について
- ・中津市におけるDX、今後の方向性(教育現場のデジタル化について)

問 文科省は不登校支援のあり方を、学校復帰という結果のみを目標とせず多様な支援の必要性を示したが、中津市はどのように取り組んでいるか。

答 中津市では学校関係者だけでなく*SC、*SSWと連携しながら、児童生徒への心的支援や児童生徒を取り巻く環境改善のための他機関との連携による支援を進めています。最大の目標は児童生徒の社会的自立を目指すことにあるため、学校復帰だけにこだわらず*フリースクール等様々な学びを大切にしていきたいと考えています。

問 先生方も保護者も忙しい朝の時間に、遅刻・欠席連絡が電話のみであることや、学校からのお知らせプリントが手元に届かないことに対し相談が多く寄せられるがデジタル化できないか。

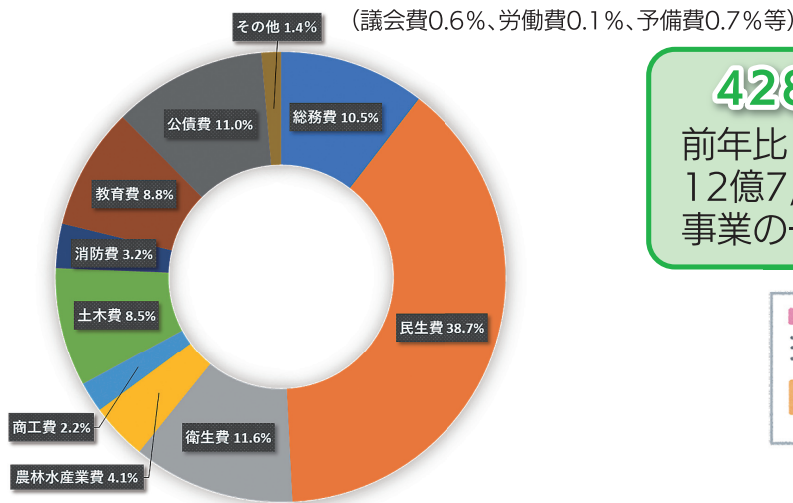
答 来年度は文書添付機能や欠席・遅刻連絡、アンケートができる学校保護者連絡アプリを導入することとしています。紙媒体とデジタルそれぞれの良さを生かしながらデジタル推進していきます。

語句の説明

- *SCとは、スクールカウンセラーの略。
- *SSWとは、スクールソーシャルワーカーの略。
- *フリースクールとは、何らかの理由で学校に行けなくなった子どもたちが通う民間の教育施設のこと。



令和4年度 中津市一般会計予算



428億7,609万円

前年比
12億7,282万円 (3.1%) 増
事業の一部をご紹介します。



総務費

◆本庁舎機械棟整備事業 [1,500万円]

* 本庁舎は浸水被害が発生した場合、地下に設置している電気設備等が損傷し、災害対策本部としての機能低下を生じる可能性があることから、電気設備や空調設備等を地上に再配置するため機械棟を新築します。

◆マイナンバーカードによるオンライン手続きの利便性向上 [2,295万円]

* 子育てに係る15手続き及び介護保険に係る11手続きについて、利便性の向上を図るため、マイナポータルからマイナンバーカードを用いてオンライン手続きが可能となるようにします。



民生費

◆高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 [155万円]

* これまでは保健・医療・介護において、それぞれ独立した制度に対応して事業を実施してきました。そのため、それぞれの保有する情報（健診結果など）や事業が共有されず包括的な保健サービスが提供されていませんでした。今後は、保健・医療・介護のデータ分析を行い、健康課題を把握し、地域の実情にあった高齢者へのきめ細やかな支援（*フレイル対策）を行うことで、健康寿命の延伸を推進していきます。



◆重層的支援体制整備事業 [3億674万円]

* 既存の相談支援や地域づくり支援の取り組みを活かし、子ども・障がい・高齢・生活困窮といった分野別の支援体制では対応しきれないような“地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズ”に対応するため、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施します。

◆高齢者緊急通報電話体制整備事業 [772万円]

* 利用者が家庭内で急病等起こした際、緊急通報電話にかけると24時間365日対応のセンターに繋がり、常駐するスタッフが119番通報等関係機関への連絡を行うだけでなく、身体や生活の悩みの相談対応、災害発生時の安否確認等行っています。現行65歳以上のひとり暮らしや寝たきりの高齢者が対象でしたが、令和4年度から75歳以上で構成される世帯（夫婦、兄弟など）及び要介護状態等にある親や祖父母の世話をしている未成年者（いわゆるヤングケアラー）がいる世帯についても対象を拡大します。



[緊急通報電話]

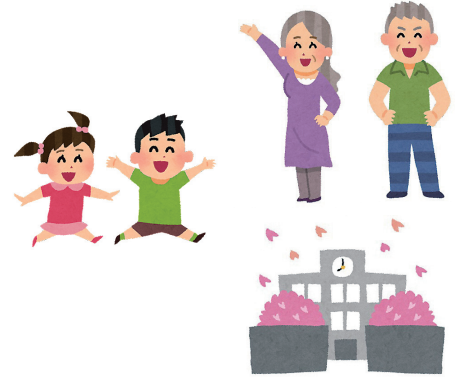
語句の説明

* フレイルとは、虚弱・脆弱を意味し、要介護状態に至る前段階として位置付けられる。

民生費

◆放課後安心居場所づくり事業（大幡校区）[151万円]

* 大幡校区で生じている放課後児童クラブの待機児童解消のため、放課後児童クラブを利用できない主に小学3年生以上を対象に、大幡コミュニティセンターに見守りスタッフを配置し、入退館の把握や見守りを行います。



◆放課後安心見守り支援事業（深水校区）[62万円]

* 放課後児童クラブが無い深水小学校に放課後見守り支援員を配置し、小学校と連携して子どもが放課後に安心して過ごせる環境を整えます。

衛生費

◆産婦健診事業 [837万円]

* 地域のつながりの希薄化、親族の支援が受けづらい等の状況から、産後うつや自殺予防を図るため、県内の産科医療機関及び助産院に委託し、産後2週間、産後1か月の2回、健康状態や育児環境把握のため産婦健診を実施します。



◆ごみ減量対策（指定ごみ袋導入関連）事業 [8,915万円]

* 令和4年9月から「ごみ袋有料化制度」が実施されます。ごみ減量・資源化を目的に家庭ごみのうち「燃やすごみ」、「燃えないごみ」を指定された有料ごみ袋で排出してもらうものです。また、指定ごみ袋を環境に配慮した材質とすることで環境負荷の低減を図ります。



〇袋のサイズと金額(10枚入り)

	10ℓ	20ℓ	30ℓ	40ℓ
燃やすごみ	100円	200円	300円	400円
燃えないごみ	100円	200円	—	400円

農林水産業費

◆女性就農者確保対策事業 [75万円]

* 新たに女性の雇用を検討している農業者が、女性が働きやすい環境を整備するために必要な施設・機械等を導入する経費を補助し、女性就農者の安定的な確保を図ります。



◆山林経営支援事業 [1,000万円]

* 林業の低迷や森林所有者の世代交代等で、植林されたスギ・ヒノキの伐採や管理がされない経営放棄林が増加していることから、個人所有のスギ・ヒノキの山林の皆伐（主伐）について、山主及び伐採事業者に対し伐採経費の一部を支援し、森林資源の活用を推進します。



[管理されていない山林] (写真はイメージです)

◆水産物流通対策イベント補助金事業 [100万円]

* 地方卸売市場「中津魚市場」を拠点とする漁業者や仲買人、水産物小売業者などにより、地元の魚を販売し魚の美味しさや魅力を発信して消費につなげるイベントが、中津魚市場で企画されています。

また、中津名産ハモを発信する手段として「8月30日を中津ハモの日」(日本記念日協会)として記念日登録を行っています。ハモをはじめとする地魚の魚食普及、消費拡大を図るため、イベント等にかかる経費に対し補助を行います。



[市民おさかな感謝デー(R3.2.7)]

商工費

◆中津市商店街等共同設備補助金 [250万円]

*アーケードや街路灯など、商店街の振興や市民にとって有益な公共性の高い共同施設について、各商店街団体が修繕、改修する経費の一部を支援し、中津駅周辺から図書館、歴史博物館などにつながる中心市街地の商店街の活性化を図ります。



◆不滅の福澤プロジェクト事業 [8,602万円] (※教育費含む)

*昭和59(1984)年11月1日から“壹万円札”の顔となった福澤諭吉先生を、2024年の肖像交代を契機として令和4年度から6年度まで地方創生交付金を活用し、重点的に顕彰するプロジェクトです。

○構成団体

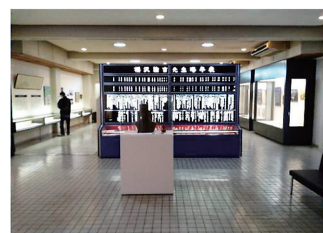
中津市・中津市議会・中津商工会議所・中津市しもげ商工会・慶應義塾・中津三田会・日本銀行大分支店・中津銀行協会・(一社)中津耶馬溪観光協会



[福澤諭吉先生胸像]

<主な事業内容>

- ・福澤記念館の展示ケースリニューアル・照明設備のLED化等の展示環境の改善、福澤記念館駐車場の整備。
- ・児童向け福澤諭吉読本の全国発売。ポスター製作、ホームページ改修等各種メディアを活用したPRの実施。
- ・中津城下町をテーマにしたまちあるきマップ製作の調査事業、中津駅と連携したおもてなし事業の実施。
- ・福澤諭吉先生が紹介した「コルリ」ことカレーの食の魅力発掘。
- ・先生ゆかりの地や飲食店を巡るスタンプラリーなどのキャンペーン、福澤諭吉先生をテーマにしたイベントの開催。
- ・福澤門下生をテーマにした展示や親子で楽しめる市民講座の開催。また小幡記念図書館に福澤諭吉先生の特設コーナーを設置。



[福澤記念館展示室]

土木費

◆公園整備事業(スケートボードエリア整備) [1,300万円]

*東京2020オリンピックを契機としてスケートボードへの注目が高まっていることから、ダイハツ九州スポーツパーク大貞内にスケートボード愛好者その他の公園利用者の両方が安全に利用できるよう、スケートボード優先エリアを整備します。



[スケートボード]

教育費

◆生理用品支援事業 [66万円]

*現在、小・中学校の保健室に配付用の生理用品と貸与用の生理用ショーツを準備していますが、一部の女子トイレの個室ブースにも返却不要の生理用品を設置します。



◆北部小学校校舎増築事業 [1億6,024万円]

*北部小学校においては児童数が増加傾向にあり、35人制学級、少人数教室や特別支援教室への対応のため、継続的な教室不足が見込まれています。校舎を増築し、普通教室及び多目的室、昇降口等の整備を行います。



[北部小学校]

◆南部小学校施設長寿命化改良事業 [1,000万円]

*南部小学校校舎棟は建築から41年が経過し老朽化が進んでおり、長寿命化改良工事を実施して普通教室棟の再配置を行い、教育環境の向上を図ります。

3月議会で決まった内容

令和4年3月議会は、2月22日から3月24日までの31日間にわたり開催されました。審議の結果、予算関係議案21件、条例関係議案10件、その他の議案3件、合計34件を可決、人事案件2件を同意し、報告4件を承認しました。さらに、意見書4件のうち3件を原案通り可決、1件を否決し、決議案1件を決議しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

補正予算

- ◆令和3年度中津市一般会計補正予算(第13号)
*コロナ禍を要因とする米価下落による水稻栽培農家の減収に対し、栽培面積に応じて水稻栽培に係る生産費を支援するための経費等
- ◆令和3年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
- ◆令和3年度中津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和3年度中津市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和3年度中津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和3年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第3号)
- ◆令和3年度中津市病院事業会計補正予算(第2号)
- ◆令和3年度中津市水道事業会計補正予算(第1号)
- ◆令和3年度中津市下水道事業会計補正予算(第1号)

当初予算

- ◆令和4年度中津市一般会計予算
*主要事業については、8ページから10ページに掲載しています。
- ◆令和4年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
- ◆令和4年度中津市農業集落排水事業特別会計予算
- ◆令和4年度中津市介護保険事業特別会計予算
- ◆令和4年度中津市小規模集合排水事業特別会計予算
- ◆令和4年度中津市サイクリングターミナル事業特別会計予算
- ◆令和4年度中津市後期高齢者医療特別会計予算
- ◆令和4年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計予算
- ◆令和4年度中津市病院事業会計予算
- ◆令和4年度中津市診療所事業会計予算
- ◆令和4年度中津市水道事業会計予算
- ◆令和4年度中津市下水道事業会計予算

報告

- ◆専決処分報告について(令和3年度中津市一般会計補正予算(第10号))
*住民税非課税世帯等に対する1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給するための経費
- ◆専決処分報告について(令和3年度中津市一般会計補正予算(第11号))
*市内の放課後児童クラブに勤務する支援員や私立保育所等に勤務する保育士等の処遇改善に係る経費
- ◆専決処分報告について(令和3年度中津市一般会計補正予算(第12号))
*新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の再活性化を図ることを目的としてプレミアム商品券を発行する経費
- ◆令和4年度中津市土地開発公社事業計画及び予算の報告について

その他

- ◆第五次中津市総合計画基本構想の変更について
*第五次中津市総合計画の基本構想を変更するため、議会の議決を求めるもの
- ◆市道の路線廃止について
- ◆市道の路線認定について

人事

- ◆中津市固定資産評価審査委員会委員の選任について
やま だ やすひろ
山田 康裕 氏(66歳)(大字上池永)
いまいし ひろこ
今石 啓子 氏(71歳)(中殿町3丁目)
*()内の年齢は議案提出時の年齢

条 例

◆中津市事務分掌条例の一部改正について

*まちづくりの推進に関する事務及び都市計画に関する事務を建設部に移管し、建設部内の連携により業務の専門性を高めるための条例改正

◆中津市職員の給与に関する条例等の一部改正について

*人事院勧告及び大分県人事委員会の勧告に鑑み、一般職及び特別職の職員の期末手当の額を改定するための条例改正

◆中津市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

*自然災害が頻発している近年の状況を考慮し、新たに災害応急作業を特殊勤務手当の対象とするための条例改正

◆中津市職員の育児休業等に関する条例及び中津市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

◆中津市個人情報保護条例の一部改正について

◆中津市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

◆中津市介護保険条例の一部改正について

*介護保険料の徴収猶予及び減免の理由について市長が認める特別の理由を加える等のための条例改正

◆中津市国民健康保険税条例の一部改正について

*地方税法及び地方税施行令の一部改正に伴い、未就学児に係る国民健康保険税の被保険者均等割額を減額する等の改正を行うための条例改正

条 例

◆中津市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正について

◆中津市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

*中津市議会議員の期末手当の額を改定するための条例改正

意 見 書

◆生理用品を消費税軽減税率の対象にすることを求める意見書

◆「手話言語法」の制定を求める意見書

◆女性や子どもの自殺増への対策を求める意見書

以上3件の意見書は原案通り可決し、関係機関へ提出しました。

◆新型コロナウイルス感染に対処できる日米地位協定への見直しを求める意見書

以上1件の意見書は否決されました。

決 議

◆ロシアによるウクライナへの侵略行為を非難し、撤退を強く求める緊急決議

以上1件を決議しました。

◆賛否の分かれた議案

[議第10号]	令和4年度中津市一般会計予算
[議第11号]	令和4年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
[議第13号]	令和4年度中津市介護保険事業特別会計予算
[議第16号]	令和4年度中津市後期高齢者医療特別会計予算
[議第20号]	令和4年度中津市水道事業会計予算
[報告第3号]	専決処分報告について（令和3年度中津市一般会計補正予算（第12号））

（個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権－、欠席は欠で表しています。）

議案番号	議決結果	前 進					ゆうき				新生・市民クラブ			清流会			日本共産党			創生なかつ		公明党			
		古江	草野	角 祥	高野	林 秀	藤野	中 西	本 田	山 影	吉 村	大 塚	千木	須 賀	相 良	木ノ下	三重野	大 内	荒 木	川 内	三 上	中 村	恒 賀	松 葉	小 住
議第10号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第11号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第13号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第16号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第20号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	承認する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※上記以外の議案（議員提出議案を除く）については、全会一致で原案可決、同意、承認となりました。

なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。